

9月

の予定

★意向調査票の提出は
9月12日まで

2024年9月2日
あかねの風保育園
所沢市北野 2-7-1
TEL04-2938-6600

あかねの風園だより

- 3日(火) くじら組/絵の日
- 5日(木) いるか組/夕涼み会
- 6日(金) 幼児クラス職員学習会 16時30分～
(早めのお迎え協力できる方はお願いします)
- 10日(火) プール納め
- 12日(木) AM交通安全教室
- 13日(木) 合研報告集会 17:30～
- 20日(金) 0・1歳児職員学習会 16時～
(早めのお迎え協力できる方はお願いします)
- 26日(木) バザー実行委員会 18時-19時
月末 身体測定 避難訓練

【防犯防災対策について】
9月より、今まで外に置いていたお迎えボードを玄関内の靴箱の上に並べ、いざという時にすぐ出欠を確認できるようにします。一時保育ご利用の保護者は、送迎用のネームプレートを下げていただきます。ご協力のほどよろしくお願いいたします。また、不審者侵入対策として、インターホンを玄関の門の開け口に移動し、門を施錠できるよう手配中です。(完了次第追ってご連絡します。)

【地球温暖化がもたらすこの夏を乗り越えて】

梅雨入り前から、猛暑日が続きました、以前は「夕立」という夏ならではの季節感を表す言葉も、「線状降水帯」という新しい文言に変わって代わり、日本の夏はどこへやら。この間やってきた台風も、ノロノロスピードで日本列島に居座り、各地に大雨の被害が広がりました。話によると、台風がこのような動きをするのは、日本が亜熱帯化しているためとのこと。

それでも、子どもたちは、夏を満喫。毎日のプール遊びを大いに楽しんでいました。水に慣れない乳児さんたちも、次第に平気になり水浴びをする姿が見られました。園庭では、ブルーベリーの実は沢山出来て、毎日のように味わっていました。また、フェンスに這って伸びたブドウもたくさん実をつけました。くじらさんの畑では、夏野菜が実り、たびたび収穫しました。今年は、向日葵も育て、大人の背丈を超す高さに伸び、大きな花を咲かせました。



合研報告集会のお知らせ

9月13日(金) あかねの風保育園ホール
17時30分～19時

全国保育園団体合同研修会(合研)が今年は熊本で、7月27日、29日に開催されました。合研とは、1969年から続く集いで、保育者、保護者、研究者など、子どもに係る人たちが作り運営する集いです。この集いをもとに、全国の保育運動が進み、今日の保育水準と保育制度が出来、また更に良きものにしていくために今年も開催されました。あかねの風保育園からは職員2名が現地へ、他の職員もオンラインで参加しました。また今年には保護者の方もオンラインで2名の方が参加してくれました。子育てや保育に関わる事を、分科会やシンポジウム等で学びました。この学びを保護者の方にも報告集会という形でお伝えしたいと思います。ぜひ、ご参加ください。(ひじきご飯の軽食あります)

くじら組さん北野公園市民プールへ♪

8月28日にくじら組は市民プールに行きました。当初、29日に予定していたのですが、台風が近づいていたので予定を一日繰り上げました。保育参加の新津さんご夫婦も一緒に楽しむことが出来ました。日曜日は混んでいるプールも、平日はすいていて、あかねの虹保育園も来ていましたが、幼児プールはほとんど貸し切り状態。大森先生や、かいとパパにみんな揃って大はしゃぎ。スライダーでは、順番に大森先生と、かいとパパに乗り降りしました。かいとパパの早いこと。帰りはバスでと考えていましたが、プールの時間が延びたため間に合わず、歩いて帰ることに。みんな疲れていましたが、頑張って保育園まで歩くことが出来ました。



保育ボランティア

夏休みに入り、卒園児のボランティアを受け入れました。久しぶりにやってきた保育園に、最初照れくさそうにしていきましたが、園児たちの間に入り、一緒にプールに入ったり、午睡のトントンを手伝ったり。給食もおいしく食べました。ボランティアに打ち込んでいる姿には、どの子ども成長した姿がうかがわれました。

夏の勉強会・主催あかねの会

8月28日に卒園児・小学生の勉強会を行いました。講師は元教師の保護者OBの皆さんが、夏休みのドリルを見てくださいました。



牧先生(さやまが丘保育の会理事)の戦争体験談

今年も牧先生に、自分の体験をもとに戦争の話と絵本の読み聞かせをして頂きました。戦火で田畑も焼かれ、口にすると原爆の被害の写真や話を聞き、今、ウクライナや中東でおこっている戦争のニュース等と重ねてその恐ろしさを子どもたちはひしひしと感じていました。唯一、お誕生日に口にしたという金平糖をみんなに手渡してくれ、味わいました。「なぜ戦争が起こるの?」という子どもたちからの質問に、「他の国を攻撃して、カブくで自分の国と同じように支配するため。みんなも、友達に乱暴せず、話し合いで自分の気持ちを伝えることが大切。」と答えてくれました。

